

# ひかり

一般社団法人

# 光陽福祉会

発行日 平成22年8月 第1号

## あこがれ

会長 菊池 利哉

一般社団法人 光陽福祉会設立から一年。  
多くの方の支援とご協力で、光陽福祉会は発展して  
います。

平成二十年三月二十五日に菊池・浅野・古田の思い  
つきと、「我が子たちの将来の自立」のために、はじ  
めたNPO法人夢んぼサポートセンターつぼみ。

狭い民家を借りてのスタートでした。当時は、岐阜  
市の福祉事情に問題・課題が山積しており、何度とな  
く閉鎖の危機に追い込まれていました。しかし、通つ  
て来て頂ける子ども達とその家族の姿を目の当たりに  
し、なんとか継続の道を模索しながらすすめてきまし  
た。

平成二十一年三月二十五日現つぼみに移転し、念願  
の中高生の部を開設。やがて職員の夢は、「本場の意  
味での自立」となり、この年の五月一般社団法人 光  
陽福祉会を設立しました。本法人設立の目的は二つ。

一つは脱福祉（いつまでも福祉の中で子ども達を育  
てるのではなく、社会の中で子ども達が、羽ばたいて  
行けるようにしたい。）一つは、自立支援（本場の意  
味での自立。働いた給料で自活していつてもらいた  
い。）この二つを実現するには、既存の福祉では出来な  
い。

だから本法人は、既存や固定概念にとらわれない姿  
ですすめていきたい。

今、こうして、ひかりの発行が出来る事を皆様に感  
謝申し上げます。本当に有難うございます。今後本  
法人との「絆」を深められるよう理事・職員一同努  
力して参りますので宜しくお願い申し上げます。

## 光陽福祉会 沿革

平成十六年 十一月二十五日

NPO法人夢んぼ 認証

平成十七年 二月一日

事業開始

平成二十年 三月二十五日

岐阜支所、サポートセンターつぼみ  
開設

平成二十年 十二月四日

内閣府認証

平成二十一年 五月一日

一般社団法人 光陽福祉会 設立

平成二十一年 七月一日

児童デイサービス

サポートセンターつぼみ 事業移管

愛西市特別支援教育支援員配置事業  
事業移管

平成二十一年 十月一日

豊田合成 TGW株式会社業務提携

平成二十一年 十二月十八日

一般社団法人 光陽福祉会 理事役員  
変更

# 職員紹介

名前  
好きな言葉  
光陽によせる思い

会長 菊池 利哉  
どんなときもある  
福祉の常識概念、固定概念を  
打破し、一人ひとりのニーズに  
対応できる法人にしたい



事務局長  
浅野 尚美  
どんな時もある  
職員一人ひとりが真剣に  
子供たちに向き合える…  
そういう法人にしていきたい



統括 古田 真理華  
笑顔と感謝  
心にはいつも喜びを…  
共に歩み喜びあえる場所で  
あり続けたい



事務 松田 敦子  
やさしくね やさしくね  
やさしいことは 強いことなのよ  
子ども達の明日のために、  
一生懸命でありたい



## 児童デイサービス

島塚 立江  
感謝  
子ども達の成長を職員と  
一緒に喜び合える幸せを  
感じています



大島 由美子  
なんとかなる  
笑いあり涙あり 毎日いっ  
ぱいの元気をもらっています



中村 雅代  
ありがとう  
夢と希望と努力の先に  
必ず子どもの笑顔が  
待っていると思います



山中 のりよ  
だいじょうぶ！  
利用者本位で考えられる  
事業所に目が離せません  
これからに期待してます



村瀬 真理  
みんなちがって みんないい  
友達や仲間と一緒に遊んだり、  
学ぶ楽しさを知って欲しい



松原 万琴  
一生懸命  
高い志 会長・局長・統括  
に職員一丸となつてついて  
ゆくそんな光陽を誇りに思い、  
働ける事に感謝です。



## サポートセンターつぼみ

## 移動支援

臼井 佳代

まず健康 百点は無理でも、  
MAXならできる  
子ども達の笑顔、成長に元気を  
もらっています。この贈り物に応  
えたいです



平野 千晴

思いやり  
子どもと一緒に成長を  
喜び合いたい



## 住環境コーディネータ事業

快適な環境を作るには、ソフトとハード面を整える必要があります。光陽は、その両方を叶える事ができる法人です。住環境コーディネーターは、生活空間のあらゆる生活障害を取り除く仕事です。例えば、手すり取り付けから照明・空調・戸建建築・施設建築に至るまで幅広くコーディネートしています。

### 環境コーディネーター

部長 伴 幸洋

笑顔の鉄人 ~どんな時も笑います~  
光陽に集う皆様の『幸せづくり』お手伝いします！



## 光陽福祉会 就労支援センター

センター長 菊池 幹雄

明るく 楽しく  
利用者の方が愛と勇気と  
希望をもてる法人にして  
ほしい



生活支援員 菊池 利子

明るく 楽しく  
利用者の方が愛と勇気と  
希望をもてる 法人にして  
ほしい



## ジョブコーチ

主任 中島 由貴

「よし！！」  
毎日を大切に・楽しく「よし」  
と気合を入れて頑張ります。



笠原 恵美

「あきらめない！」  
「子ども達の5年10年後を  
考える」を常に頭において、  
今、自分のできることを精一  
杯、頑張っていきたいと思っ  
ています。



水向 美央

「できる！！」  
笑顔で、子ども達と一緒に  
笑い、悩み、一緒に成長し  
ていきたいです。



脇原 麻友子

「挑戦」  
これからいろんな経験をし  
て子どもと一緒に成長して  
いきたいです。



佐藤 えりな

素直な心でいる。  
「喜怒哀楽」沢山の表情を  
子ども達、職員の方と、共に  
感じていきたいです。



ドライバー

中村 孝彦

七転び八起き  
温かい光と太陽の陽ざし  
思いと心はひとつです



## 愛西市特別支援教育支援員配置事業

コーディネーター

金田 眞有美

一生懸命

子ども達、職員が信頼  
しあい助け合い、共に  
成長していきたい



山田 和恵

共鳴

共に考え、共に学ぶ。  
日々子ども達から、たくさ  
んのパワーをもらっていま  
す。子ども達の代弁者とし  
て働かせて頂いています。



水谷 洋子

努力

2人の支援員のお世話  
をさせてもらっています。  
叱っても、しばらくすると  
笑顔で寄ってきて、可愛  
い。



中野 孝子

悲しみ・苦しみが多い程、  
人に優しくなる  
手探りの毎日だが、上司  
や仲間に相談しながら前  
進していきたい。



古家 幸枝

イエ～イ！！

心のきれいな子ども達に  
出会えて、毎日楽しく過  
ごしています。人間関係  
の幅が広がっていきます  
ように。



松山 吟珠

柔和

支援を必要とする方々の  
期待に常に応えるように  
しています。



### 愛西市特別支援教育支援員

コーディネーター 金田 眞有美

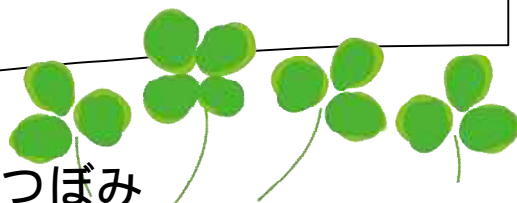
支援員は、各学校の特別支援学校の先生のサポート的存在です。  
現在、愛西市の小学校5校と、中学校1校に支援員が配置され、学校での生活を送っています。  
今年2年目とあって、まだまだ手探り状態ですが、子ども達にパワーをもらい元気に頑張っています。





# 活動内容

～ 今月の子どものすがた～



## サポートセンター つぼみ

小学部 大島 由美子

小学部では、基本的な生活習慣を身につけていくことや身体バランスを高めることを目的にした様々な取り組みを行なっています。

ADL訓練では衣類の着脱・脱着の技術習得。靴洗いやハンカチ洗い・雑巾絞りを行なう自活訓練。表現訓練ではリトミックを通して身体バランスを養い、基本療育では指先の技術習得・操作性や集中力を高めています。また、調理実習を行なう中で、多くの食材や素材に触れながら五感刺激・感覚統合を図っています。このような取り組みを通して、個々の得意な部分を伸ばし、不得意な部分については一緒に手立てを考え、方法を見つけ出し、技術習得に結びつけていきたいと考えています。このような様々な取り組みを経験・体験していく中で、個々の限らない力を引き出していきたいと考えています。

中高生の部 島塚 立江

つぼみ中高生の部の目指すところは就労。常に就労をイメージし、毎日課題を決めて取り組んでいます。今は、ものさしを使った長さ。量りを使っての重さ。色・形・大きさの仕分けを分類・基本療育として手先を使う裁縫を集中して行なっています。繰り返し行なうことで、就労に向けて大切な忍耐力も養えます。

また、社会人として必要な集団性・社会性を身につけるため、公共交通機関を利用した外出を積極的に取り入れ、その他調理や制作にも力を入れています。このような様々な経験・体験や取り組みを通して、子ども達に働くことの意味を理解してもらい、その中から「働く意欲」や「仲間と共に働く喜び」を引き出して育てていきたいと思っています。

移動支援サービス 臼井 佳代

移動支援。昨年の七月に産声をあげ、一歳になったばかり、月曜日の乗馬から始まり自転車、水泳とセレブなみのプログラムです。どのプログラムでも、基本的には、地域の人たちと触れ合い、コミュニケーションを大切にしながら、色々な媒体を使い身体バランスを養っています。子ども達に、移動の日が解るように、写真が貼ってあります。その写真も最近では、必要がないくらい、曜日がわかり、楽しみに準備して待っていてくれます。写真を張替え、移動に入りたいとアピールしてくれる子ども達もたくさんいます。子ども達のために、移動のスタッフが、たくさんいるといいのですが、今は二人で頑張っています。これからも、子ども達のパワーに負けないう、頑張っていきますので、よろしくお願ひします。次回からは、詳しい内容を紹介していきます。

はたら

# 働くすがた

～ 社会人になって～

就労支援センター  
センター長 菊池 幹雄

現在、落合寮には、知的・精神・聴覚のそれぞれの障がいをもった3人の方が入寮しています。

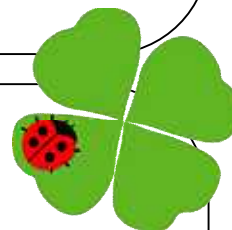
入寮期限3年。その間に彼らを自立させたいという会長の方針に沿って日々、奮闘しています。

また、その他にも特別支援学校との連携・家族支援・TGWとのケア会議・TGW現場での安全及び連絡帳等の確認・事故発生時の対応。そして、ジョブコーチとのミーティング、相談支援等々の業務も行なっています。

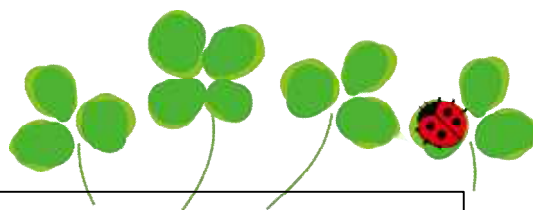
ジョブコーチ  
主任 中島 由貴

4月より、TGWにてジョブコーチ事業が始まりました。

今は、17名の社員の彼らとともに、『丁寧に・時間を意識』するなど、働く姿勢・意識を持ち、毎日仕事に励んでいます。仕事の内容はガasket(ゴム加工)のライン作業と清掃の作業との2班に分かれて取り組んでいます。仕事が始まり、働き始めて数ヶ月。子ども達の働く姿は本当に輝いています。学校という守られた環境の中から、社会という全く違った環境に彼らも家族も出ていくのです。今までと違う毎日です。色々なことがありますが、社員の彼らと家族の方々、TGWと“一緒に”5年後、10年後のために毎日頑張っていきたいと思っています。



## 来月の予定



### サポートセンターつぼみ

#### 【児童デイサービス 夏休み特別日課】

- |       |  |
|-------|--|
| 制作活動  | ペットボトル玩具作り(小学部)<br>万華鏡作り(小学部)<br>ランプシェード作り(中高生)    |
| 調理実習  | 白玉団子作り(小学部)<br>アイスボックスクッキー作り(中高生)<br>昼食作り(小学部・中高生) |
| 乗車訓練  | 岐阜～大垣<br>バス JR(小学部・中高生)                            |
| 外出訓練  | マーサボウル(小学部・中高生)                                    |
| マナー教育 | ホテルランチバイキング(小学部・中高生)<br>ガスト(小学部)<br>マクドナルド(中高生)    |
| 買物訓練  | ピアゴにて買物(小学部・中高生)                                   |

#### 移動支援サービス

乗馬・プール・自転車を通して活動します

#### TGW ジョブコーチ

【夏季休暇】

8月7日(土)～ 8月16日(月)

#### 愛西市特別支援教育支援員

夏休み期間 8/31まで

始業式 9/1

#### 編集後記

長い間サポートセンターつぼみの『つぼみだより』を愛読し頂きましてありがとうございました。今月より光陽福社会会報誌『ひかり』となり新しく発行させて頂くことになりました。この『ひかり』を発行するにあたりたくさんの方々にご協力いたことに感謝しております。ありがとうございました。

今後は、広報誌『ひかり』を通して様々な活動の紹介・子ども達のすがたを伝えていきたいと思っております。これからもよろしくお願ひします。